

二〇一八年度東北史学会 合同大会記事

二〇一八年度東北史学会・弘前大学国史研究会合同記念大会は、二〇一八年十月六日・七日の両日にわたり、弘前大学創立五十周年記念会館および同大学総合教育棟において、以下のようなプログラムにより開催された。

第一日（十月六日 土曜日）

○公開講演会（午後一時三〇分）

於・弘前大学創立五十周年記念会館 みちのくホール

自然と政治の imbalance — 「天気不正」と「死罪除日」—

筑波大学名誉教授 浪川 健治氏

ペンタルキア考 — ヨーロッパ世界とキリスト教の五本山 —

一橋大学大学院経済学研究科教授 大月 康弘氏

○東北史学会総会（午後四時一〇分）

於・弘前大学創立五十周年記念会館 みちのくホール

○弘前大学国史研究会総会（午後四時一〇分）

於・弘前大学創立五十周年記念会館 会議室

○懇親会（午後六時） 於・弘前パークホテル

第二日（十月七日 日曜日）

○研究発表（午前九時三〇分） 於・弘前大学総合教育棟三階

【考古学部会】 総合教育棟三二〇教室

【日本古代中世史部会】 総合教育棟三二八教室

【日本近世近代史部会】 総合教育棟三二九教室

【東洋史部会】 総合教育棟三〇九教室

【西洋史部会】 総合教育棟三〇六教室

以下、考古学部会・日本古代中世史部会・日本近世近代史部会の報告
要旨を掲載する。なお、講演要旨については次号に掲載する予定である。



浪川 健治 氏（写真提供：東奥日報社）